

校長室だより

チームひがし…生徒・教職員・家庭へ向けての校長通信



真岡東中 校長室だより

No. 1

2017/04/13/Thu

水産デー、喫茶店の日
巖流島の決闘 1612年
日本初のコーヒー店 1837年
石川啄木 没 1912年

平成29年度スタート … よろしくお願ひします！

「チームひがし」がスタートして1週間

誓いの言葉・1学期の抱負が見る生徒の心意気

4／7(金)に新任式と学級担任発表を、4／10(月)に第1学期始業式と入学式を行い、平成29年度がスタートしました。今年度の真岡東中学校は、新入生109名を迎え、全校生徒数314名となりました。

入学式では濱崎裕斗さんが「誓いの言葉」を、始業式では大石桃歌さん(2年生代表)と鈴木瑠花さん(3年生代表)が「1学期の抱負」を堂々と述べました。その中から心意気に感じた内容を抜粋、要約して紹介します。

◇濱崎裕斗さん

- ・中学校での生活に一日も早く慣れていきたいです。そして、自分の目指す目標をしっかりともち勉強や部活動に励み、学校行事にも一生懸命取り組みます。
- ・戸惑うことや悩むこともたくさんあると思いますがそれ乗り越えることでより大きく成長できると信じてがんばってまいります。
- ・私たち109名は、優しくたくましい生徒に成長できるよう努力し、充実した3年間を送ることをここに誓います。



◇大石桃歌さん

- ・学習と部活動を両立するという目標を立てました。授業に集中するとともに、家庭学習を1時間半以上行い、苦手をなくしていきたいです。
- ・後輩に慕われるような先輩になりたいです。優しく、頼りがいのある上級生になれるよう努力していきたいです。
- ・初心者でも安心して活動できるよう教えてあげたいです。先輩方が築いてきた吹奏楽部の伝統を受け継いでいけるよう励んでいきたいです。

◇鈴木瑠花さん

- ・一日一日しっかり自分なりの計画を立て、自主的に勉強をしていきたいです。苦手教科の勉強量も増やし、受験に向けて専念していきたいです。
- ・大会に本気で挑み、悔いの残らないようまじめに練習に取り組み、また、指導して下さった先生方への感謝の気持ちも忘れずに残り少ない部活動に励んでいきたいです。
- ・最高の思い出になるように一つ一つの行事を盛り上げ、後輩の手本となれるよう、最上級生としての自覚をもち、学校を引っ張っていけるようがんばりたいです。



以上、3名の生徒の言葉から心意気を感じました。入学式の午後には生徒会主催「対面式」が行われました。ここでは生徒会役員が心意気を感じさせるパフォーマンス(左写真)を披露して、全校生徒を楽しませていました。

天候にも恵まれ、充実した一日となりました。

昨年度まで教頭でしたが、平成29年度から……

校長の平野です！ よろしくお願ひいたします！

紹介が遅れましたが、今年度から校長となりました平野です。簡単に自己紹介をさせていただきます。

- ・平野 秀雄 ・誕生日 1月1日
- ・益子町 埜 在住（通勤時間約17分）
- ・真岡東中学校の勤務は2度目です。

①平成8年度～14年度(1996年4月～2003年3月)

数学担当で、学級担任・学年主任と、女子ソフトテニス部の顧問(監督)をさせていただきました。当時は学級通信・学年通信『がんばろう』を、部活動ではソフトテニス部通信『Enjoy Tennis』を発行し、情報発信をしていました。

②平成27年度～今年度(2015年4月～現在)

※5人家族…長女は昨年結婚し東京在住、二女は京都、三女は東京に在住のため、現在は妻と二人暮らしです。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

※今後「校長室だより」を発行し、校長としての考えや生徒の心意気が伝わる様子を発信していこうと考えています。以下に、4/10(月)に話した内容を紹介いたします。



◆始業式で話したこと

- ・中学3年間はよく三段跳びのホップ(1年)・ステップ(2年)・ジャンプ(3年)に例えられる。
- ・2年生(ステップ)…中学校生活で最も大切な学年。何をやっても伸ばせる時期だが中だるみを起こすと後悔する。1年生の反省があるかもしれないが、人間は反省があつて当然。自分を伸ばせる大切な2年生なので、中だるみせず目標をもって3年生で大きくジャンプできるよう行動してほしい。
- ・3年生(ジャンプ)…3年生は学校の顔。一方、進路決定へ待ったなしの学年でもある。ホップ・ステップがうまくいかなかった人は手遅れなどと思わない。もし後悔しているなら、それを意欲に変えてほしい。先生方も応援している。学校の顔として、感動の1年になるよう行動してほしい。
- ・入学式のため一所懸命に式場準備・清掃に取り組む姿に、ありがとう！その心意気が後輩たちに必ず伝わる。

◆入学式で話したこと

- ・在校生も教職員も新入生の入学を心待ちし歓迎の準備をしてきた。これが本校の心意気というもの。先輩と共に心意気をもって共通目標へ向けてがんばってほしい。
- ・教育目標①「真理(まこと)を求める生徒」とは、よりよい人間をめざして進んで考え、進んで学ぶ生徒のこと。社会へ出てからぶつかる問題にどう立ち向かうか、それが「生きる力」で、生涯学び続ける力を付けてほしい。
- ・教育目標②「情操(こころ)を深める生徒」とは、礼儀正しく思いやりの心をもった生徒のこと。思いやりとは、自分の思いを相手にやる・伝えるということ。自分と同時に相手も大切にしてほしい。時にはぶつかることもあるが、共に泣き笑い、支え合うことで信頼し合える友人関係を築け、仲間との絆が深まる。だから感動する。
- ・教育目標③「身体(からだ)を鍛える生徒」とは、体力・気力の充実した心身ともに健康でたくましい生徒のこと。何よりも健康が土台。体の健康は心の健康のもと、それが高校受験等の困難を克服するために忍耐力にもなる。
- ・何事にも挑戦する強い心と心意気をもって、先輩たちと共に感動を共有してほしい。